

平成 25 年度日本 NGO 連携無償資金協力  
「シェンクワン県におけるクラスター爆弾を含む不発弾被害者支援事業」  
第 3 期申請事業

【郡病院職員に対する研修指導者養成研修】



写真1: 第1期・2期ではペック郡、パーサイ郡、カム郡、プークー郡の郡病院職員に対し研修指導者養成研修を行った。研修を終えた郡病院職員は、ヘルスセンター看護師・村落保健ボランティア能力強化研修及び村人への講習会で講師となり応急処置の指導を行った。



写真2: 第3期ではノンヘット郡、クン郡の郡病院職員に対し研修指導者養成研修を行う。また第1期・2期の事業対象である6郡の郡病院に対し、医療器材を提供する。

【村落保健ボランティア能力強化研修】



写真3: 第1期・2期ではペック郡、パーサイ郡、カム郡、プークー郡の村落保健ボランティアを対象に応急処置研修を行った。不発弾被害者への精神的サポートや救急搬送体制の構築の指導も行い、研修後は実際に被害者を訪問したり、応急処置を施した例が報告された。



写真4: 第3期ではノンヘット郡、クン郡の村落保健ボランティアを対象に応急処置研修を行う。救急時の搬送体制を整えるために、村の救急ドライバー制度の構築についても指導する。研修後は各ボランティアに応急処置キットを配布し、不発弾事故の際に瞬時に対応できる体制を整える。

### 【村人に対する講習会】



写真5:第1期・2期ではペック郡、パーサイ郡、カム郡、ブークー郡における不発弾被害の多い村で講習会を開催した。応急処置に加え不発弾の危険性、事故が起きた際の対処方法について教材を使いわかりやすく説明した。



写真6:第3期ではノンヘット郡、クン郡における不発弾被害者の多い村で講習会を行う。実践練習の時間を増やし、多くの村人が応急処置技術を身につけられるようにする。

### 【ヘルスセンター看護師能力強化研修】



写真7:第1期・2期ではペック郡、パーサイ郡、カム郡、ブークー郡のヘルスセンター看護師を対象に応急処置研修を行った。研修を終えたヘルスセンターには不発弾事故の際に適切な応急処置が施せるよう医療器材を供与した。



写真8:第3期では、ノンヘット郡、クン郡のヘルスセンター看護師を対象に研修を行う。応急処置技術の向上に加え、長期的な被害者支援ができるよう指導していく。



## 不発弾回避教育



写真 9: 第 1 期・2 期では UXO-Lao と協力し回避教育を行った。主に UXO-Lao が村での回避教育で使用する教材の改定を行い、新たに作成した不発弾の種類を描いたポスターや人形劇で使用する人形などを供与した。また研修や村人に対する講習会の中でも不発弾の危険性について説明する時間を設けた。



写真 10: 農作業の際に不発弾を使用し、左手を失った被害者。第 3 期でも引き続き UXO-Lao と協力して回避教育を行う。また研修や村での講習会の際にも不発弾の危険性やより安全な行動を啓発していく。